

仕事と生活の両立応援宣言に伴う行動計画書

会社名・代表者 株式会社キノリン 代表取締役 木下 友宏

計画期間 2026年9月1日～

1. 事業内容および職場環境の特徴（PR文章）

所有者の悩みの種となっている全国の遊休地や未利用地を、調査から買取・整備・運営まで一貫して担い、地域の未来を支える新たな社会インフラ（太陽光発電や系統用蓄電池等）へ再生する事業を展開しています。

宮崎本社は女性メンバーが多く、ママさんや女性リーダーも活躍しています。半休や時短勤務を活用し、互いにフォローし合いながら家庭と仕事を両立できる職場です。

2. 基本方針（仕事と生活の両立応援宣言）

仕事の成果だけでなく、プライベートや家庭での時間の充実も同じくらい大切にする「メリハリのある働き方」を推進し、全従業員がイキイキと意欲をもって輝ける職場づくりを目指します。

3. 具体的な取組目標と行動計画

【目標1】 定着している半日有休制度を活用し、月1回の取得確認を通じた計画的取得と健康的な働き方を継続する。

時期・期間	取組内容
2026年9月～	月1回の有休・半休取得状況の確認を継続し、全社的な平均取得日数の維持・向上を図る。
2027年1月～	特定時期に負担が集中しないよう、月次確認結果をもとに業務調整や計画的取得のサポートを行う。

【目標2】 急な休みの「代理担当者の設定・共有」フローを維持し、業務の可視化・マニュアル化でフォロー体制を強化する。

時期・期間	取組内容
2026年10月～	既存の「代理担当者の設定・共有」運用を継続しつつ、スムーズな引継ぎ用の業務マニュアルの整備・更新を進める。
2027年1月～	特定の担当者に負荷が偏らないよう、チーム内での定期的な業務共有やマルチタスク化を推進する。

【目標3】 ライフイベントを迎えてもキャリアを諦めずに済むよう、人事部を中心とした相談体制を維持・強化する。

時期・期間	取組内容
2026年9月～	人事部を相談窓口とし、育休・時短勤務等の制度案内や復職相談にスムーズに対応できる体制を維持する。
2026年12月～	対象社員へ人事部や上司によるヒアリング・個別フォローを行い、安心・柔軟に働き続けられる環境を整える。